



佐伯発、元気な企業と働く人々をご紹介します。
今回は、あらゆる産業の製品・部品を手掛ける二豊鉄工所。
世界に誇る「ものづくり」への情熱を伺いました。



株式会社二豊鉄工所

住所：佐伯市弥生大字江良1836-1
電話：46-0851
FAX：46-1895
URL：http://niho-iron.jp/

代表者：戸高信一郎
設立年月：昭和50年11月
資本金：2,400万円
売上高：20億円
従業員数：160名

イキな佐伯の ヒトと企業

VOL.07

便利な生活を支える縁の下の力持ち！

— 二豊鉄工所とは？

半導体製造装置部品や真空機器部品といった様々な製品・部品を手掛けています。精密板金から機械加工、製缶、塗装、組み立てまで自社で一貫してできるのが強み。耳慣れない言葉が多いので分かりづらいかと思います。世の中を便利にするための製品の部品をつくっている会社です。

— あらゆる産業分野に参入

お客様の要望に応え続けてきた結果、自分たちでも驚くほど幅広い分野の製品・部品を受注するようになりました。食品機器、医療機

器、スマートフォンやパソコン、産業用ロボット、新幹線のトイレなど多種多様なアイテムを生み出しています。アメリカのビルに付く幅100mの大型映像スクリーンの設置部品を収めたことも。日本中、世界中で当社の製品が使われていることを誇りに思っています。

— 人を創り、会社を興し、社会に貢献する

人は財産です。当社では、まず社員的能力を見える化して、一人ひとりに合わせた人材育成計画を立てます。その後はメンター制度、いわゆる師匠と弟子の関係で細やかに指導。具体的な到達点を示すことで

「今何をすべきか」を明確にし、行動意欲を高めています。人を育て、継続的に成長できる「大より強」な会社にする。それが最終的に地域活性化、地域貢献にもつながると考えています。



挑戦できる環境で、自分を磨く

— 入社のきっかけは？

笠村さん(以下㊦) 通っていた大学と二豊鉄工所が共同研究をしていて、「ここなら新しいことにチャレンジできそう」と思ったのがきっかけ。村上さん(以下㊧) 僕はものづくりに興味があったから。職場体験のときに社員さんに親切にしてくれたのも大きかったな。

川野さん(以下㊨) 私はアットホームな雰囲気に惹かれて！

— どんな仕事をしてる？

㊦ 機械加工をしてる。削ったり、穴を開けたり…。自分でプログラミングすることもあって面白い。
㊧ 僕の担当は、組み上がった製品の最終加工。細かなズレをどう調整するか考えるのは大変だけど、すごくやりがいがある。
㊨ 私は注文入力や電話対応なんかをしているよ。

— 会社のことが好き

㊦ いい人ばかりなところ！先輩や上司とも気軽に話せる。仕事に関しては厳しいことも言われるけど、しっかり技術を教えてくれるから心強い。
㊧ 同世代も仲良いよね。私のデニスの試合に応援に来てくれたり(笑)。

村上功起さん(24)
入社6年／機械加工



川野真季さん(27)
入社5年／工務課



笠村康太郎さん(30)
入社6年／機械加工



— 今後やってみたいこと

㊦ 休みがきちんと決まっているのもいいなあ。
㊧ もっと難しい仕事に挑戦したい。技術を磨いて、いつか頼れる師匠になるつもり。
㊨ 今、図面を勉強中。少しずつ仕事の幅を広げて、もっと皆の役に立ちたい！
㊦ 僕は会社の実績にあるような、大きな仕事をしてみたいな。

小粋な TOPICS

スタッフいちおし佐伯スポット 鶴御埼灯台



絶景が楽しめる、九州最東端に位置する灯台。周辺は鶴御埼自然公園として整備されており、散策やサイクリングにもぴったり。